

INFO
4

普段のお手入れ

週に2回のお手入れ

掃除機をかけて、
効率よくゴミ、ホコリを取りましょう。

東リファブリックフロアのお手入れの基本は、
日常的な掃除機がけ。
掃除機の効果的なかけ方をご紹介します。



週に2回かける

毎日と言いたいところですが、それは大変。せめて1週間に2回は掃除機を丁寧にかきましょう。ロボット掃除機にも対応。ズレ・めくれもなくスムーズにお手入れできます。

※ロボット掃除機の使用に関しては各家電メーカーの使用上の注意をご確認ください。



逆目にかける

掃除機は、ファブリックフロアの毛並みと逆方向にかけます。毛を起し、根元までしっかり、ゴミを吸取ります。



動きは
20 ゆっくりが基本

目安のスピードは1平方メートルあたり20秒以上がオススメ。とくに人がよく歩いたり、座ったり、物を食べたりするところにホコリが溜まり、ダニのエサとなってしまう。ホコリの溜まりやすいところを意識して、ゆっくりとした動きでの掃除機がけを心がけてください。



取れにくい
糸クズなどは
粘着テープで

からみつけた毛髪や糸クズは取れにくいもの。こんな時は粘着テープを使うと、きれいに取れます。



月に1度のお手入れ

月に1回の拭き掃除で
カーペットをきれいに保ちましょう。

ファブリックフロア全体が薄汚れているようなら、
拭き掃除がおすすめです。

洗剤の選び方



一般に、住居用や洗濯用の中性洗剤を使います。界面活性剤の入っていないものや、水性または植物性のものなら洗剤残りを抑えられます。

拭き掃除の手順

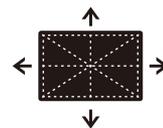


STEP

- ① まずは固く絞った布で水拭きします。
- ② 汚れが落ちないようなら、中性洗剤を水に溶かして使います。
- ③ 一通り拭き終えたら、お湯につけて固く絞った布で洗剤を拭取ります。
- ④ 最後に乾いたきれいな布で、から拭きします。

拭き方のコツ

いろいろな方向へ力を入れて拭きます。布は、常にきれいな面を使うようにし、こまめにすすぎましょう。



特に気になる汚れに

水洗い・手洗いが基本。
ひどい汚れは中性洗剤で。

汚れた部分だけ外して洗えます。
お風呂場などで洗う場合には、
しっかりと換気をしてください。

【洗い方】

- 水で汚れを洗い流します。スポンジを使うと効果的です。
- 水で落ちにくい場合には、中性洗剤を水で薄めて使用してください。アクリルやエマルがおすすめです。
- 洗剤が残らないよう、きれいな水でしっかりすすいでください。裏面は濡れても問題ありませんが、あまり濡らさない方が早く乾きます。
- ※すすぎが不十分であれば吸着効果が低下し、滑りやすくなる恐れがあります。

【干し方】

- 含んだ水はまず手で振り切るが、タオルなどでできるだけ吸い取ってください。バイルの方向が乱れているようであれば、やわらかいブラシなどで毛並みを揃えてください。
- 風通しの良い場所で陰干ししてください。変形を防ぐため平らな場所に置くか、できるだけまっすぐ立て掛けるようにします。立て掛けラックがあると陰干しに便利です。
- 床に立て置きする場合、床に設置する辺を時々変えながら干すことで乾きが早くなります。
- 平干しネットを使用することで乾きが早くなります。

【注意】



洗濯機不可 乾燥機不可

※洗濯機や乾燥機はご使用いただけません。製品の变形、および洗濯機・乾燥機に悪影響を及ぼす恐れがあります。必ず手洗いをお願いします。

HOW TO

水性のシミの取り方

水性汚れの例

- ・ジュース・醤油・牛乳・ソース
- ・ケチャップ・ジャム・酒・紅茶
- ・コーヒー・キャンディー
- ・墨汁 など

STEP 1

まずはティッシュペーパーで

ティッシュペーパーで上から押さえ、たたいて水分をティッシュペーパーに移し取りましょう。

STEP 2

次にハブラシで

水で薄めた中性洗剤をハブラシにつけてシミの上からたたき、さらに台所用洗剤を置いて指で泡立て、汚れを浮かせます。汚れを広げないよう、周囲から中央に向かって作業します。

STEP 3

最後は濡れたタオルで

濡れたタオルで洗剤分をよく拭取ります。泡が取れたら、ティッシュペーパーで水分を吸収し、洗剤が残らないよう、固く絞ったきれいな布でもう一度拭きます。

困ったシミも、あきらめないで！

紅茶
コーヒー類



まずは「水性のシミの取り方」をお試しください。生クリームやミルク入りものは薄い中性洗剤液で。古いシミはレモン片か酢で拭くと効果的。

ジュース
(果実汁)



まずは「水性のシミの取り方」をお試しください。シミが残るときはアンモニアか中性洗剤液で落とします。

ビール
ワイン



水またはぬるま湯を、布か綿棒に含ませ、シミを吸収するようにたたきます。ぬるま湯でもだめなときは、アンモニアか中性洗剤液で落としましょう。

卵



白身は中性洗剤液でたたき出すように。黄身はベンジンなどで脂肪分を取ってから、白身と同じようにたたきます。熱湯は蛋白質を取れにくくするので要注意。

ガム



氷をあてて固まらせ、たたき砕いて取ります。布製の粘着テープにくっつけて剥がし、残りを爪楊枝で取る方法もあります。後はアルコールかベンジンで拭きます。

チョコレート



ティッシュペーパーで拭いてから、ベンジンでたたいて脂肪分を取り、さらに中性洗剤液でたたき出します。

アイスクリーム



粉末洗剤をかけて吸収させます。乾いたらブラシではらうか、掃除機の隙間ノズルで吸引します。

醤油
ソース



まずは「水性のシミの取り方」をお試しください。古いシミはオキシドールで漂白を。

カレー



水か湯で絞った布でたたきましょ。落ちなければ毛糸洗い用の洗剤溶液でたたき出します。

口紅



アルコールでこすり取り、洗剤を入れたぬるま湯で拭きます。

マニキュア



除染液を染込ませた布でたたき吸収させ、その後、ベンジンや塗料の薄め液でもたたき取ります。

クレヨン



アルコールをハブラシにつけて、たたき取り、そのあと、ぬるま湯で拭きましょう。

灯油



粉末洗剤をかけて吸収させます。そのあとブラシではらい、自然に蒸発させて乾かしましょ。窓を開けると乾きやすく臭いも飛びます。

気になるトラブルは早めに補修を！

東リファブリックフロアのホツレや家具を置いた跡のへこみ、タバコの焼け焦げは気になるものです。日頃からこまめにチェックし補修しましょう。

ホツレのおし方



毛足がほつれているのを見つけたら、決して引っ張らずに、飛び出た毛足をハサミで切ります。

焼け焦げのおし方



熱で溶けた部分をハサミで切取ります。次に、部屋のすみや家具の下など目立たない部分の毛をハサミで切取ります。焦げ目の部分に木工用ボンドをつけ、切取った毛を埋めてください。ボンドが乾いて透明になるのを待ちましょ。

へこみのおし方



家具跡には、お湯を染込ませたタオルで水分を与え、20cmほど離して温風ドライヤーをあてます。スチームアイロンも効果的。ナイロン製のカーペットなら、熱を加えるだけである程度戻ります。